

アルブチン

(β -アルブチン)

チロシナーゼ活性阻害による美白主剤

【特長】 医薬部外品主剤 前例取得済み 国内で最長実績グレード
 α とは異なりハイドロキノンが発生せず、チロシナーゼ活性を阻害
日本精化の高度な配糖体技術で合成

【コンセプト】

アルブチンは、**医薬部外品の主剤**(有効成分)として広く知られています。

アルブチンは、高山に生育するコケモモやウワウルシ、ナシ、西洋ナシなどの植物の葉に含まれる成分で美白の有効成分として注目され、日本精化の高い配糖体技術により合成された美白原料です。

アルブチンの美白効果は**チロシナーゼの活性阻害**によるものです。

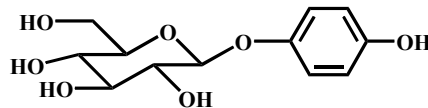
★ β -アルブチンとは・・・

表示名称はアルブチンで、

厚生労働省認可の医薬部外品として使用可能です。つまり商品

に美白剤として表記し、販売できます。**日本精化では前例を取得しており、**

部外品での製造が可能となりました。同社は、世界に先駆けてアルブチンの工業的製法開発に成功し、国内外で製法特許も保有しております。



★ α -アルブチン、ハイドロキノンとの違い

- ハイドロキノンや α -アルブチンは医薬部外品に使用不可。
- α -アルブチンも α -グルコシダーゼにより分解されハイドロキノンを生じ、ハイドロキノン単体と共に安全性の確保が懸念される。
- β -アルブチンのメラニン生成抑制作用はハイドロキノンの寄与ではなく、皮膚障害の原因である“スーパーオキシドアニオン”の産生抑制とチロシナーゼタンパクそのものの生成抑制効果が認められる。



【効能・効果】

チロシナーゼ活性阻害データ①

精製水

チロシンとチロシナーゼを含み、アルカリフォスファターゼは含まない培地に各種美白原料を染み込ませたペーパーディスクを培養

ビタミンC 1.8%
リン酸化ビタミンC 3%
に相当

若干の美白効果が認められます



アルブチン

高い美白効果が認められます

リン酸化ビタミンC 3%

分解され、ビタミンCにならないため、美白効果が認められません。

チロシナーゼ活性阻害データ②

チロシンとチロシナーゼ、各種美白原料を共に配合し経時でメラニン合成を確認

左から
精製水、アルブチン
ビタミンC、リン酸化ビタミンC



1時間後

2時間後

処方に関する情報も各種取り揃えておりますので、お気軽にお問合せください

【商品情報】

商品名:アルブチン

表示名称:アルブチン

医薬部外品表示名称:お問い合わせ下さい

製造元:日本精化株式会社

2009/9/1